

夢（ゆめ）

文責 校長 池田 新

－ 自立の精神に満ちた豊かな人間力の育成 －

1 20・23日に水泳競技大会、22・27日に陸上競技大会が開催されました

水泳競技大会では20日（土）開催のバタフライ200m決勝に出場した中村花梨（1年）が4位入賞しました。

陸上競技大会では22日（月）開催の共通男子三段跳に出場した山口源太郎（3年）が記録12m41で優勝し、8月6～8日開催の九州大会に出場しました。また、女子走り幅跳に出場した松尾美樹（2年）が記録4m64で5位入賞しました。27日（土）開催の共通男子走り幅跳に出場した山口源太郎（3年）が記録5m86で4位入賞しました。

大会当日は日頃の練習の成果を十分に出し切れるように一生懸命に競技して、決勝進出を果たしたり自己ベストを更新したりする生徒が多く、成果につなげた努力はとても尊いものであると思います。今後も自分自身で抱いた目標の達成に向けて努力を惜しまない川中生であってほしいと願っています。

2 7月24・25日に県中学校総合体育大会が開催されました

ソフトテニス部が出場し、団体戦では鬼塚中に1対2の惜敗でした。個人戦では、一ノ瀬暖大・富永悠友ペアが西有田中に1対4で惜敗しました。釘抜晴生・坂本瑞希ペアは伊万里中に4対1で勝利しましたが、三日月中に3対4で惜敗しました。相手のポジションを踏まえてコースを衝いた素晴らしいプレーが多く見られました。

今後は2年生が部活動の中心となり1年生と協力し合って今年度以上のチームになるように頑張ってくれることを期待しています。

3 7月31日に、川登中学校への小学生体験入学を実施しました

38名の小学生を迎えて川登中学校の概要説明や体験授業を行いました。校長挨拶では本校の「校訓」について、

「誠実」は真心で人や物に接することであり安心して学校生活を過ごすことにつながる。

「敬愛」は人を愛し親しみの心を持つことであり仲間意識を持ち仲良く学校生活を送ることになる。

「自主」は自分の意思で進んで行うことであり意欲的に学校生活を送り、自分自身を高めて夢や志の実現につながる。



と話し、3つの校訓の意義深さを伝えました。

また、挨拶は社会でも重要であるので川登中でも重視していること、当日の小学生と保護者の方々の挨拶が素晴らしかったことを話しました。今後も、学校・家庭・地域でも元気な挨拶が自分から進んで行えるようになってほしいと期待感を伝えました。

最後に、本校に入学後は義務教育を終える3年後に自分の意思で進路先を決定して実現するために自分磨きを一生懸命に頑張りたいこと、そのためには小学校の生活も毎日を充実させてほしいと期待感を伝えました。

数学の体験授業では、元気よく挙手をして意思を表現したり「かけ算の九九の表で、一の位だけに注目して表や図形に表す。」ことで、主体的に考えているいろいろなことに気付いたりしていました。自分の考えを堂々と発表する姿に小学校最上級生のたくましさを感じました。勉強は自ら進んで学ぶことで、生まれながらに持つ知的好奇心を更に高めることにつながるのので今後も今の学習意欲を大切にしてほしいと思います。

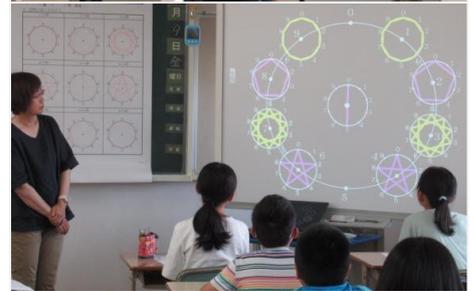
生徒会本部による学校概要説明では中学校の主な行事や学校生活・学習・部活動などの様子の説明を真剣に聴き入っていました。

4 夏休みも約半分が過ぎ去りました

夏休みも本日が折り返し地点となりました。地区中体連・県中体連など充実した時間を過ごせたこと、新チームとなり新たな気持ちで張り切って頑張ることの良い思い出が築けていると思っています。

夏休みの課題も半分は終わったのでしょうか。課題に追われるのではなく早めに終わらせることで、学びたいことを探究したり今まで学んだことを更に深めて確かな学力としたりする時間に費やすことができます。今までの自分を更に高めるためにも「追われるのではなく追うことにより、気持ちに余裕をもって臨む。」ことが社会に出ても大切なことです。

「お盆」はご先祖様を敬ったり、進んで手伝いをしたり親戚の方々と話をしたりして日頃経験できないことを学んでほしいと願っています。



※ 学校通信は川登中学校HPにおいてカラーで見ることができます

川登中学校HP・・・<http://cms.saga-ed.jp/hp/kawanobori-j/home/homeMain.do>